

# 乳幼児 定期予防接種スケジュール

(満年齢)

予防接種名	0歳 1ヶ月 2ヶ月 3ヶ月 4ヶ月 5ヶ月 6ヶ月 7ヶ月 8ヶ月 9ヶ月 10ヶ月 11ヶ月	1歳 1ヶ月 2ヶ月 3ヶ月 4ヶ月 5ヶ月 6ヶ月 7ヶ月 8ヶ月 9ヶ月 10ヶ月 11ヶ月	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳
B型肝炎 不活化	①→②→	←③→	0歳のうちに3回接種が必要。 3回目は1回目から139日以上の間隔をあけて受けます。										
小児用肺炎球菌 不活化	①→②→③→	←④→											
ロタウイルス 生	①→②→③→ (1価:24週未満) ①→②→③→ (5価:32週未満)	1価で2回接種、5価で3回接種のいずれかを選択し、 初回接種は生後14週6日までにすることが推奨されています。											
ヒブ (インフルエンザ菌b型) 不活化	①→②→③→	←④→											
四種混合 (ジフテリア、百日せき、 破傷風、ポリオ) 不活化	①→②→③→	←④→											
五種混合 (ジフテリア、百日せき、 破傷風、ポリオ、ヒブ) 不活化	①→②→③→	←④→											
BCG 生	①→												
MR (麻しん・風しん) 生		①→											
水痘 (水ぼうそう) 生		①→	②→										
日本脳炎 不活化											①②→③→	④→	※2

※2... 13歳未満まで可能です

※1 「五種混合ワクチン」は、「四種混合ワクチン」と「ヒブワクチン」の混合ワクチンになります。  
 予防接種を行う際は「四種混合ワクチン」と「ヒブワクチン」をそれぞれ接種されるか、「五種混合ワクチン」を接種されるかのどちらかになります。

任意接種	定期接種のほかにも、 <b>おたふくかぜ、季節性インフルエンザなどの任意の予防接種の助成を行っています。</b> 接種を行うかどうかや、接種スケジュールなどはかかりつけの医療機関にご相談の上、お決めください。※助成額については、市へお問い合わせください。		
おたふくかぜ 生	①→	② (年長児の間)※3	2回目の助成はありませんので、ご注意ください。

※3... 日本小児科学会では2回が推奨されています

...定期予防接種の対象年齢 (無料で接種できる期間です)  
 ←○→... おすすめ接種時期 (数字は接種回数)

## 上記以外の定期予防接種

	対象となる年齢	回数	標準的な接種年齢
二種混合(ジフテリア、破傷風) 不活化	11歳～13歳未満	1回	12歳
子宮頸がん予防ワクチン (ヒトパピローマウイルス(HPV)ワクチン) 不活化	小学6年生～高校1年生の女子	サーバリックス(2価): 初回、初回の1か月後に2回目、初回の6か月後に3回目	中学1年生の女子
		ガーダシル(4価): 初回、初回の2か月後に2回目、初回の6か月後に3回目	
		シルガード9(9価): 初回の接種が15歳未満の場合→初回、初回の6か月後に2回目 初回の接種が15歳以上の場合→初回、初回の2か月後に2回目、初回の6か月後に3回目	

※接種スケジュールの詳細(同時接種の実施など)については、かかりつけの医療機関とご相談の上お決めください。